

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成28年9月1日 (2016.9.1)

【公開番号】特開2014-41348(P2014-41348A)

【公開日】平成26年3月6日 (2014.3.6)

【年通号数】公開・登録公報2014-012

【出願番号】特願2013-155166(P2013-155166)

【国際特許分類】

G 0 9 G 3/36 (2006.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

G 0 9 G 3/34 (2006.01)

G 0 2 F 1/133 (2006.01)

【 F I 】

G 0 9 G 3/36

G 0 9 G 3/20 6 2 1 B

G 0 9 G 3/20 6 6 0 V

G 0 9 G 3/20 6 7 0 J

G 0 9 G 3/20 6 7 0 K

G 0 9 G 3/20 6 1 2 T

G 0 9 G 3/20 6 1 2 G

G 0 9 G 3/20 6 7 0 D

G 0 9 G 3/34 J

G 0 9 G 3/20 6 1 1 A

G 0 2 F 1/133 5 5 0

G 0 2 F 1/133 5 3 5

【手続補正書】

【提出日】平成28年7月14日 (2016.7.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

トランジスタおよび前記トランジスタと電氣的に接続された液晶素子を含む複数の画素と、

前記複数の画素に少なくともビデオ信号とリセット信号を入力する機能_{を有する}駆動回路と、を有し、

前記駆動回路は、

前記ビデオ信号の極性を、mフレーム（mは2以上の自然数）ごとに反転させて前記画素に入力する機能_{を有し}、

前記ビデオ信号の非入力期間に前記リセット信号を前記画素に入力する機能_{を有する}液晶表示装置。

【請求項 2】

請求項 1 において、

前記リセット信号の電位は、

第 1 期間においてコモン電位より高く、第 2 期間において前記コモン電位より低い液晶表示装置。

【請求項 3】

請求項 2において、
前記リセット信号の電位は、
前記第 1 期間と、前記第 2 期間との後に、前記コモン電位と概略等電位になる液晶表示装置。

【請求項 4】

請求項 1 において、
前記リセット信号の電位は、
コモン電位より高い期間と、コモン電位より低い期間と、を少なくとも一回以上繰り返した後に、コモン電位と概略等電位になる液晶表示装置。

【請求項 5】

請求項 1 乃至 4 のいずれかーにおいて、
さらに、前記複数の画素に光を照射するバックライトを有し、
前記駆動回路は、前記バックライトが非点灯状態のとき、前記リセット信号を前記画素に
入力する機能を有する液晶表示装置。

【請求項 6】

請求項 1 乃至 5 のいずれかーにおいて、
前記トランジスタが酸化物半導体を含む液晶表示装置。